

議会報告会 報告書

地域名	大 屋		
年月日	平成 21 年 6 月 25 日 (木)	会場名	大屋公民館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 40 分
参加数	男 人	女 人	合計 59 人
班 長	西田雄一	司会者	圓山浩平
報告者	勝地恒久	書 記	藤原敏憲・吉井 稔
その他班員	安井義隆・寺田耕司・瀬原達夫		
	市 民		対 応
報告に対する質疑	<ul style="list-style-type: none"> ■八鹿の県営住宅を1億円で買い取りした。合併協定項目にもなかった。議会審議はどうだったのか。家賃は市に入っているのか。今後は市営住宅となるのか。 ■高齢者は路線バスが150円で利用できるが、西谷地区は八鹿に行くのに乗り換えしなければならず、2回分300円がかかる。同じ市民であるのに不公平がある。 ■副市長の選任関連で、大屋の議員が1名減った状況で不公平だ。1名は議長になり、市役所に頼むにも議員がいない。このような議会報告を年に何回かはしてほしい。 ■まちづくり条例はいいが、自治協議会を3年以内に18校区で立ち上げるとしているが、すんなりできるのか。 ■平成21年度予算で新規就農施策とあるが、具体的なものは何か。 		
意見交換会での質疑	<ul style="list-style-type: none"> ■氷ノ山国際スキー場に毎年補助金が出されているが、一部の人は恩恵があるかもしれないが、観光客に対する補助だ。その一方で、2億円もの水道・下水道料金負担を強いる行政をどう考えるのか。 ■夏梅の県道バス停前は、朝など交通量が多く、子どもたちの横断にも危険がある。市に横断歩道の設置を要請しているが、議会としても考えてほしい。 ■市民が主体のまちづくりと書いてあるが、若い人が都会に出てしまう。若い人をつなぎ止める施策が必要ではないか。 ■市民が心配しているのは、借金が多くでどうなるのかということ。 ■八鹿病院は患者が減っているが、財政はどうなっているのか。 ■県営住宅問題、国際スキー場問題、水道・下水道問題など、議会が決めたからそれに従えというのはおかしい。 ■地域の実情を的確に把握してほしい。 ■どこを見て議会活動をしているのか。給料だけを取っているのではないか。市民の目線で議会活動をしてほしい。 ■議員に市政を預けている。頑張してほしい。 		
その他(提言など)			
備考(今後の改善点等)			

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 21 年 7 月 7 日

報告者 2班 班長 西田雄一

